

平成15年度中間決算 発表時説明資料



RESONA

平成15年11月25日

 **リそなホールディングス**

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

I. 平成15年9月中間期決算等の概要

(単位:億円)	HD連結
連結粗利益①	3,958
営業経費②	2,778
【参考】単純合計①+②	1,180
一般貸倒引当金繰入額	583
連結臨時収支	12,954
不良債権処理額	13,002
株式関係損益	322
その他臨時収支	274
連結経常損益	12,358
連結特別損益	1,739
事業再構築引当金繰入額	1,041
税金等調整前中間純損益	14,098
法人税等調整額他	3,598
連結中間純損益	17,696

(単位:億円)	5行合算	りそな	埼玉りそな	近畿大阪	奈良	りそな信託
業務粗利益	3,315	2,123	556	507	17	110
経費	2,122	1,403	371	280	19	47
実勢業務純益*1	1,230	757	184	226	1	63
一般貸倒引当金繰入額	579	337	17	224	0	-
臨時収支	13,162	10,738	222	2,186	12	2
不良債権処理額	12,469	10,272	207	1,981	7	-
株式関係損益	261	149	1	113	-	-
その他臨時収支	431	315	16	92	5	2
経常損益	12,549	10,356	55	2,185	13	61
特別損益	1,747	1,538	19	187	5	4
事業再構築引当金繰入額	1,035	882	-	151	1	-
税引前中間損益	14,296	11,894	75	2,372	18	65
法人税等調整額他	3,548	2,866	25	677	5	24
中間純損益	17,845	14,761	49	3,050	24	40

*1 : 実勢業務純益は信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

与信関連費用総額*2	13,623
------------	--------

与信関連費用総額*2	5行合算	りそな	埼玉りそな	近畿大阪	奈良	りそな信託
	13,086	10,647	225	2,206	6	-

*2 : 与信関連費用総額は信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額、臨時収支内の不良債権処理額の合計

(単位:億円)	HD単体
営業収益	258
うち関係会社受取配当金	191
経常損益	180
関係会社株式評価損等	14,988
中間損益	14,807

	HD連結	りそな	埼玉りそな	近畿大阪	奈良	りそな信託
【連結】自己資本比率	6.27%	7.78%		10.96%	※	※
【単体】自己資本比率		8.38%	7.65%	11.41%	3.20%	171.08%

※11月20日に近畿大阪銀行〔発行額:3,000億円〕及び奈良銀行〔発行額:40億円〕は増資完了済

尚、平成16年3月末の自己資本比率見込みについてはPage-7に記載しております

注:金額については単位未満を切捨て表示

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

Ⅱ. 実勢業務純益等の概要

(単位:億円)	5行合算		2行合算 ^{*2}				近畿大阪		奈良	りそな信託
	(15年9月期)	前年同期比	(15年9月期)	(15年9月期)		前年同期比	(15年9月期)	前年同期比	(15年9月期)	(15年9月期)
実勢業務純益 ^{*1}	1,230	438	757	184	942	521	226	+83	1	63

*1 : 実勢業務純益は信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

*2 : 平成15年9月期は「りそな+埼玉りそな」、前年同期(平成14年9月期)は「旧大和+旧あさひ」の2行合算計数を記載

業務粗利益	3,315	595	2,123	556	2,679	633	507	+42	17	110
うち資金利益	2,778	175	1,925	477	2,403	118	359	55	16	
うち債券関係損益	89	360	208	0	209	454	119	+96	0	

貸出金平残 ^{*3}	277,779	12,306	201,997	46,087	248,084	10,833	28,431	1,480	1,263
預貸金利回差	1.93%	0.05%	1.84%	2.08%	1.88%	0.05%	2.34%	0.07%	2.38%
貸出金利回	2.04%	0.05%	1.94%	2.19%	1.98%	0.06%	2.48%	0.06%	2.47%

*3 : りそな銀行の貸出金平残は「銀行勘定」のみを記載(信託勘定を含めず)

経費(△)	2,122	136	1,403	371	1,774	92	280	41	19	47
人件費	663	194	410	103	514	157	121	31	9	18
物件費	1,333	+45	906	245	1,152	+53	143	9	8	29
うち機械化関連費用 ^{*4}	445	+63	314	78	393	+56	36	+5	3	11
税金	125	+12	85	22	108	+11	16	0	0	0

*4 : 経営健全化計画ベース

従業員数 ^{*5}	18,906	1,699	11,829	3,111	14,940		3,253		281	432
--------------------	--------	-------	--------	-------	--------	--	-------	--	-----	-----

*5 : 経営健全化計画ベース(出向者含む在籍人員、役員・執行役員は含まず)、りそな銀行の従業員数はりそな信託銀行への出向者を控除して記載

注:金額については単位未満を切捨て表示

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

Ⅲ. 与信関連費用等の概要

(単位:億円)	4行合算 (15年9月期)	りそな (15年9月期)	埼玉りそな (15年9月期)	近畿大阪 (15年9月期)	奈良 (15年9月期)
与信関連費用総額(△)	13,086	10,647	225	2,206	6
不良債権処理額	12,469	10,272	207	1,981	7
一般貸倒引当金繰入額	579	337	17	224	0
信託勘定不良債権処理	37	37	-	-	-
緊密・ノンバンク処理等	3,675	2,967	-	707	-
早期再生・支援強化等	1,427	1,308	-	119	-
DCF拡大・引当強化等	3,835	3,262	93	480	-
担保評価の厳格化等	573	346	46	178	4
最終処理の前倒し他	3,575	2,764	86	722	3
子会社等※の株式減損等	568	462		106	

※緊密・ノンバンク処理等に係る子会社等

Ⅳ. 金融再生法基準開示債権

(単位:億円)	4行合算		りそな ^{*2}		埼玉りそな		近畿大阪		奈良	
	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比
破産更生債権等	6,434	+ 2,546	4,843	+ 2,164	253	41	1,265	+ 418	72	+ 6
危険債権	12,165	+ 4,636	10,013	+ 4,439	610	1	1,506	+ 202	35	3
要管理債権	13,589	4,055	11,737	3,144	794	14	1,024	898	33	+ 2
開示債権計(不良債権)	32,190	+ 3,127	26,594	+ 3,459	1,657	58	3,796	278	141	+ 4
与信残高比率 ^{*1}	11.2%	+ 1.9%	12.6%	+ 2.6%	3.5%	0.1%	13.8%	+ 0.6%	10.6%	+ 0.5%

*1 : 開示債権計(不良債権) ÷ 金融再生法基準開示債権総合計(総与信)

*2 : りそな銀行の開示債権は銀行勘定及び信託勘定の合計

期末開示不良債権見込	約19,500	約15,500	約1,600	約2,250	約120
------------	---------	---------	--------	--------	------

注:金額については単位未満を切捨て表示

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

V. 債務者区別の保全率等の概要

(単位:億円)	4行合算		りそな ^{*1}		埼玉りそな		近畿大阪		奈良	
	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比
破綻先・実質破綻先	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-
債権残高 ^{*2}	6,434	+ 2,546	4,843	+ 2,164	253	41	1,265	+ 418	72	+ 6
担保・保証等	86.7%	1.2%	88.6%	+ 2.5%	92.2%	6.3%	81.2%	12.5%	33.6%	3.5%
引当率 ^{*3}	13.3%	+ 1.2%	11.4%	2.5%	7.8%	+ 6.3%	18.8%	+ 12.5%	66.4%	+ 3.5%
非保全部分引当率	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-
破綻懸念先	92.9%	+ 9.8%	92.1%	+ 9.4%	91.7%	+ 8.6%	99.0%	+ 14.1%	93.6%	1.1%
債権残高	12,165	+ 4,636	10,013	+ 4,439	610	1	1,506	+ 202	35	3
担保・保証等	35.7%	19.3%	32.3%	21.3%	61.0%	+ 0.4%	47.6%	10.2%	61.6%	5.9%
引当率 ^{*3}	57.2%	+ 29.1%	59.8%	+ 30.8%	30.7%	+ 8.2%	51.4%	+ 24.3%	32.0%	+ 4.8%
非保全部分引当率	89.0%	+ 26.5%	88.3%	+ 25.7%	78.7%	+ 21.6%	98.1%	+ 33.8%	83.5%	0.2%
要管理先	67.2%	+ 10.6%	64.1%	+ 11.7%	73.0%	+ 3.6%	96.9%	+ 18.5%	97.1%	+ 4.3%
債権残高	16,496	6,923	14,184	5,161	1,037	+ 5	1,231	1,767	43	-
担保・保証等	37.8%	2.1%	34.8%	0.4%	58.1%	+ 2.6%	54.5%	10.7%	72.2%	+ 5.2%
引当率 ^{*3}	29.4%	+ 12.7%	29.4%	+ 12.0%	14.9%	+ 1.0%	42.4%	+ 29.2%	24.8%	0.9%
非保全部分引当率	47.3%	+ 19.5%	45.0%	+ 18.3%	35.5%	+ 4.4%	93.2%	+ 55.2%	89.4%	+ 11.4%
その他要注意先	50.3%	+ 8.9%	43.9%	+ 7.6%	60.7%	3.3%	79.7%	+ 10.5%	66.8%	+ 14.3%
債権残高	23,284	12,097	17,892	11,501	2,209	240	3,060	349	122	4
担保・保証等	46.1%	+ 6.3%	39.4%	+ 4.8%	58.2%	3.8%	76.2%	+ 7.8%	65.3%	+ 14.7%
引当率 ^{*3}	4.1%	+ 2.5%	4.5%	+ 2.8%	2.5%	+ 0.5%	3.5%	+ 2.7%	1.5%	0.4%
正常先に対する引当率 ^{*3}	0.12%	+ 0.03%	0.14%	+ 0.03%	0.03%	+ 0.00%	0.19%	+ 0.10%	0.27%	+ 0.03%
債権残高	229,279	12,010	164,557	10,055	43,292	35	20,373	1,894	1,055	24
【参考】債権残高の合計	287,661	23,847	211,492	20,115	47,403	314	27,437	3,390	1,328	26

*1 :りそな銀行の引当率等は銀行勘定及び信託勘定の合計

*2 :部分直接償却実施後の債権残高(但し、奈良銀行は部分直接償却未実施)

*3 :引当率=当該引当金÷当該債権残高〔※非保全部分引当率=当該引当金÷(当該債権残高-担保・保証等の保全額)〕

注:金額については単位未満を切捨て表示

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

VI. 退職給付不足金等の概要

	(単位:億円)			今中間期の費用等		平成16年度以降の見込み (前倒し償却に伴う軽減見込み)		
	15年度 期首	15年9月末	増減					
下記3行合算	退職給付債務残高	8,000	5,278	2,722	特別損益	886	負担軽減見込額	約335
	要償却(不足金)残高	4,564	2,194	2,370	前倒し償却額	2,125	うち人件費	約70
りそな銀行	退職給付債務残高	6,793	4,619	2,174	特別損益	809	負担軽減見込額	約280
	要償却(不足金)残高	3,987	1,976	2,011	前倒し償却額	1,794	うち人件費	約50
埼玉りそな銀行	退職給付債務残高	388	268	120	特別損益	21	負担軽減見込額	約15
	要償却(不足金)残高	211	122	89	前倒し償却額	77	うち人件費	約5
近畿大阪銀行	退職給付債務残高	818	390	428	特別損益	55	負担軽減見込額	約40
	要償却(不足金)残高	365	95	270	前倒し償却額	253	うち人件費	約15

※ 年金財政健全化の観点から、期末に割引率(現行2.5%)引下げが見込まれることから、16年度期首の要償却残高は9月末比で増加する見込みであります

VII. 事業再構築引当金の概要

(単位:億円)	4行合算	りそな	埼玉りそな ^{*1}	近畿大阪	奈良	備考
事業再構築引当金等	1,040	882	5	151	1	
システム関連	428	428	-	-	-	アウトソーシング他、「構造変革策」の実施等に伴うソフト・ハード売却損失等
不動産関連	307	211	-	95	-	店舗運営効率化の観点からの店舗統廃合等に伴う不動産処分損失等
早期退職支援関連	201	139	5	56	1	集中再生期間で人員削減を完了する為の希望退職制度実施に伴う損失等
信託勘定関連	103	103	-	-	-	信託業務の再構築を図る為、合同運用金銭信託(元本補填型)の資産の健全性を回復すべく、集中再生期間終了時に見込まれる有価証券含み損に対し引当

*1 : 埼玉りそな銀行の単体決算では「其他負債」「其他特別損失」に計上

注:金額については単位未満を切捨て表示

〔各傘下銀行の単体計数を表示〕

VIII. 繰延税金資産の概要

(単位:億円)	4行合算		りそな		埼玉りそな		近畿大阪 ^{*2}		奈良 ^{*2}	
	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比	(15年9月末)	15年3月末比
繰延税金資産の純額〔(1)+(2)〕	834	4,274	359	3,556	414	23	58	690	1	4
単体・Tier I 比率 ^{*1}	8.0%	95.4%	4.4%	148.6%	28.4%	0.6%	7.5%	82.7%	2.6%	10.6%
例示区分※(課税所得見積期間)			4号但書き(1年)		4号但書き(5年)		4号(1年)		4号但書き(1年)	

※ 例示区分:「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」(平成11年11月9日 日本公認会計士協会〈監査委員会報告第66号〉)

*1 :「繰延税金資産の純額」÷「単体・自己資本比率の計算に係るTier I 額」

*2 :単体・Tier I 比率については、既にも実施した増資額を加算した計数にて算定【新株発行日:平成15年11月20日、発行総額 ⇒ 近畿大阪銀行:3,000億円、奈良銀行:40億円】

① 繰延税金資産合計	1,938	3,900	1,320	3,225	544	+7	72	677	1	5
うち評価性引当額	18,131	9,259	15,891	7,615	102	+4	2,107	1,636	30	12
② 繰延税金負債(一般分) ^{*3}	364	+350	297	+331	66	+18	-	-	-	-
(1) 繰延税金資産〔①+②〕 ^{*4}	1,574	3,549	1,022	2,893	477	+26	72	677	1	5
(2) 繰延税金負債(評価差額) ^{*5}	740	724	662	662	63	50	13	12	0	+1

*3 :②は将来加算一時差異(退職給付信託設定益等)に係る繰延税金負債(株式等評価差額に係る部分を除くベース)

*4 : (1)は「①将来減算一時差異(貸倒引当金等)及び繰越欠損金等に係る繰延税金資産合計」と「②の繰延税金負債(一般分)」を単純にネットした繰延税金資産

*5 : (2)は政策投資株式等の「その他有価証券の評価差額(ネット評価益)」に係る繰延税金負債

IX. りそな銀行の勘定分離の概要

再生勘定残高	貸出資産	有価証券	不動産	差入保証金	その他資産
35,661	28,263	5,587	1,186	604	20
※ 第三者による計数検証中	開示債権※	※ 再生勘定の貸出資産のうち、金融再生法基準開示債権(不良債権)に該当する額 貸出資産と開示債権との差異は「要管理先向けの債権額 > 要管理債権」の影響			
	25,854				

注:金額については単位未満を切捨て表示

X. 平成16年3月期業績予想の概要

(単位:億円)	HD連結	
	中間実績	(年間予想)
経常収益	6,164	11,000
連結粗利益	3,958	7,900
営業経費	2,778	5,500
臨時収支など	13,538	14,200
経常利益	12,358	11,800
特別損益	1,739	1,710
当期(中間)純利益	17,696	17,100

(単位:億円)	HD単体	
	中間実績	(年間予想)
営業収益	258	330
経常利益	180	185
当期(中間)純利益	14,807	14,800

HD連結の期末自己資本比率見込

6.7%程度

【参考】傘下銀行の〔単体〕業績予想(経営健全化計画ベース)

※「差引」は年間業績予想から中間実績を単純に差し引いた計数

(単位:億円)	5行合算	りそな	差引※	埼玉りそな	近畿大阪	奈良	りそな信託
	(年間)	(年間)		(年間)	(年間)	(年間)	(年間)
業務粗利益	6,665	4,380	+ 2,257	1,112	869	37	267
経費	4,283	2,857	1,454	741	542	46	97
実勢業務純益	2,419	1,560	+ 803	371	327	8	169
臨時収支	14,385	11,559	821	330	2,483	9	4
与信関連費用総額(▲)	13,715	11,148	+ 500	295	2,266	6	-
経常利益	11,966	9,999	+ 357	42	2,157	17	165
特別損益	1,726	1,520	+ 18	24	183	3	4
法人税等調整額他	3,625	2,866	-	13	678	2	66
当期純利益	17,318	14,385	+ 376	5	3,018	23	103

期末自己資本比率見込

【連結】

6.4%程度

〔単体〕

7.7%程度

【連結】

7.0%程度

〔単体〕

7.2%程度

〔単体〕

110%程度

注:金額については単位未満を切捨て表示